

MSDS 材料安全データシート  
オキシ プラス B155

改訂:2006年 4月 5日

セクション 1: ケミカル製品と会社の情報

製造元: プロフェッショナル ケミカルズ コーポレーション  
325 南プライス ロード  
チャンドラー、アリゾナ USA 85224

連絡先: EHS Manager  
TEL: 1-480-899-7000  
FAX: 1-480-707-5661  
E-Mail: [jphilips@prochem.com](mailto:jphilips@prochem.com)  
Web [www.prochem.com](http://www.prochem.com)

製品名: オキシ プラス B155  
改訂月日: 2006年 4月 5日  
MSDS 番号: B155  
緊急連絡先: (800)535-5053

セクション 2: 成分、内容物データ

含有物

CAS #	ケミカル名
7558807	リン酸、モノソディム ソルト

セクション 3: 危険の確認

接触ルート: 目、皮膚、吸引、誤飲

対象臓器: 目、皮膚

吸引した場合: 大量に吸引した場合、呼吸器官に軽い炎症を起こす事があります。

皮膚に触れた場合: 一時的な炎症を起こすかも知れません。

目に入った場合: 一時的な炎症を起こすかも知れません。

誤飲した場合: 通常の作業での偶発的な少量の誤飲は、炎症を起こす事は稀です。多量に飲み込んだ場合は、一時的に炎症を起こす事があります。

HMIS III – 危険性等級(scale 0-4) : 健康 1 可燃性 0 物理的危険性 0

セクション 4: 緊急時の処置方法

吸引した場合: 澄んだ空気のところに出てください。もし炎症が続く場合は、医師に診せてください。

皮膚に触れた場合: 清水と石けんで洗浄してください。もし炎症が続く場合は、医師に診せてください。

目に入った場合: すぐに大量の清水で少なくとも 15 分間洗浄してください。時にまぶたを上げて目に水を十分浸してください。すぐに医師に診せてください。

誤飲した場合: 誤飲した場合、医師の指示がないかぎり、むやみに吐かせない様にしてください。もし誤飲した人が意識があるなら、コップ 2 杯分の水を与えてください。すぐに医師に診せてください。

## オキシ プラス B155

### セクション 5: 消火方法

**消火の手順:** 自給式呼吸装置を付け、携帯用呼吸器具を装備し防護服を着用してください。周囲の火災に効果のある標準の消化剤を使用してください。

### セクション 6: 事故時の廃棄処分方法

全ての不要な従業員を帰宅させてください。材料の余分な破棄を避けてください。材料が下水溝や水路へ行かない様にしてください。こぼれた材料を収納し、掃除してください。回収した材料の破棄に関し、その地域の廃棄処理規制に合うか、専門家に相談してください。

### セクション 7: 取扱及び保管の注意

**取扱上の注意:** 皮膚や目や衣服に触れない様にしてください。十分に換気の行き届いた場所で取り扱い、蒸気を吸わないでください。使用後は十分に手を洗淨してください。

**保管上の注意:** 子供の手の届かない場所に保管してください。使用後は蓋を閉め、強い酸性またはアルカリ性の材料から離れた涼しい換気の良い場所に保管してください。

### セクション 8: 暴露防止方法

**技術的コントロール:** 限定された使用には通常の室内換気で充分です。

**保護器具:** 手袋: 安全メガネ、ゴーグルの使用をお勧めします。呼吸器保護する器具は必要とされません。

### セクション 9: 物理的及び化学的特性

**外観:** 白色

**物理的状态:** 粉状

**臭い:** 無し

**pH:** 4.6 @ 1% 溶液

**蒸気圧:** N/D (未決定)

**蒸気密度:** N/D (未決定)

**沸点:** N/D (未決定)

**凝固点:** N/D (未決定)

**水への溶解度:** 溶解

**比重/密度:** N/A (不適合)

### セクション 10: 安定性及び反応性

**化学的安定性:** 通常の状態安定

**避けるべき条件:** 知られていません。

**他の物質との不親和性:** 知られていません。

**有害分解物質:** 火にこの製品をさらすと、この製品や容器から二酸化炭素、一酸化炭素、水、その他未確認の熱分解物が発生する危険があります。

**有害な重合:** 発生せず

## オキシ プラス B155

### セクション 11: 有害性に関するデータ

乾いた粉は、一部の人に異質物炎症を起こします。長い時間乾いた粉に触れると皮膚の乾燥や、あかざれ等を起こします。粉の粉塵を吸いすぎると不快であり呼吸困難になる恐れがあります。

この材質には危険物は含まれておりません。

### セクション 12: 生態学的情報

セクション 6 事故時の廃棄処分方法とセクション 15 規制情報を参照してください。

### セクション 13: 廃棄に関する考慮

地域の規制に従って廃棄処分してください。

### セクション 14: 輸送に関する情報

DOT または他の輸送危険分類による船荷証券、コンテナ ラベルに従うこと。49CFR 項目 100-185 に従って輸送すること。

### セクション 15: 規制情報

この製品に含まれる全ての成分は TSCA 目録にリストされています。

SARA Title III ケミカル： なし

カリフォルニア Prop 65 ケミカル： なし

CERCLA 報告量： なし

### セクション 16: 他の情報

この書類は、29 CFR 1910, 1200 に従う様に用意されたものです。このセクションの目的は、全てのケミカル製品または輸入製品の危険性が評価されているか確認し、その危険性に関する情報が、経営者及び従業員に伝わっているか確認する事にあります。

ここに現れている全ての情報は、原材料メーカー、あるいは認められた技術ソースによるものです。これらの情報は、正しく正確と信じられているものですが、作者はその正確性と完璧性を保証するものではありません。使用の条件はプロケムのコントロールを越えるものです。したがって使用者は、使用者の特定な条件、用途、規制の下で、使用者の特定な目的にこの製品が合うかこのデータを確認する責任があります。使用者は、製品の使用、ハンドリング、廃棄、この情報の使用、公表、等にかかる全ての危険を負うものでなければなりません。この情報は、当製品についての通常の手配を対象としたもので、他の材料、商品、ケミカル、コンパウンド、プロセスとの混合に使用されるものではありません。

作成者： プロケム EHS(環境健康安全)マネージャー

電話番号：(480)899-7000

以上